

湯田中地区里山整備利用地域について

1 認定年月日

令和元年 8 月 2 日

2 地域の概要

別紙のとおり

3 構成団体

湯田中区、(一財) 共益会、湯田中温泉観光協会 他

4 第 3 期森林税を活用した活動実績

年 度	活 動 内 容	森林税活用額
令和元年度	樹名板購入設置、防草マット購入敷設(緩衝帯整備)、作業安全講習会(チェーンソー)、支障木伐採除去、一茶の散歩道案内チラシ作成	621,000
令和 2 年度	防草マット購入敷設(緩衝帯)、作業安全講習会(チェーンソー、刈払い機)、支障木伐採除去、	445,000
令和 3 年度	防草マット購入敷設(緩衝帯)、作業安全講習会(刈払い機)、支障木伐採除去、一茶の散歩道案内板設置	512,000
令和 4 年度	ハウチワカエデ植樹 3 本、刈払い機購入 2 台 (里山資源利活用推進事業：補助率 3/4) による	252,000
	計	1,830,000



樹名板設置



支障木伐採



安全講習会



緩衝帯整備(防草シート設置)

1 地域の概要

区 分	現 況
(1) 地域名および位置	山ノ内町湯田中区
(2) 中心となる集落名	湯田中区
(3) 面積	31 ha
(4) 地域環境	長野県の北部志賀高原の麓の湯田中温泉。開湯は千三百年前と言われる。九つの温泉街が連なるいで湯の郷の中心にあって、世界平和観音、みろく石仏、一茶堂、湯宮神社などの見どころがある。温泉街と果樹園等の田園風景のすぐ裏山が森林という里山地域である。
(5) 森林の現況	世界平和観音より西側の一茶の散歩道地区の人工林は2割程、内訳はスギ1割、カラマツと孟宗竹とで1割程となっている。さらにアカマツ3割程、広葉樹は5割程となっている。一方東側の金倉地区は崖錐や押し出し地形で形成されている。森林が全体の7割5分、内訳は雑木3割、カラ松2割、杉が5割を占める。耕地は全体の1割程で、内八割がりんご、2割が畑地。全体の1割が荒地、残り5分が宅地となっている。(※)

2 地域の整備及び利用の方針等

区 分	内 容
整備及び利用の方針等	<p>湯田中温泉は年間約119万人の観光客が来訪する湯田中・渋温泉郷の中心にあって、北側に隣接する区域の里山には、「一茶の散歩道」など里山を多角的に利用するための施設も有する区域である。近年、鳥獣被害の発生、立木の雪折れや倒木などの発生により森林の荒廃も進んでいる。</p> <p>この地域に下記のような方針により森林税の各種事業を導入して整備及び利活用を進めたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域の里山資源を観光及び地域住民の触れ合いや健康増進のための活用が進むような整備を行う 2 手入れの必要な森林の整備を進めるとともに、有害鳥獣対策となる緩衝帯の整備や、観光施設等を利用する方の安全を確保するための整備を行う 3 より魅力のある里山とするために利用促進を図るためのPR活動や、地元の関係者の理解を進めるための説明会や講演会等を開催する

(※)参考資料 下高井教育会刊 五輪山とその周辺の自然 山ノ内町史 国土地理院 空中写真
山と溪谷社刊 野山の樹木 現地調査

(様式1)

令和5年 7 月 21日

開かれた里山の整備・利用（変更）計画書

北信地域振興局長 様

里山整備利用推進協議会の名称
湯田中地区里山整備利用推進協議会
住 所
山ノ内町大字平穩3091-5
代表者 氏名
宮崎 幸雄

1. 里山整備利用地域の名称等

名 称	湯田中地区里山整備利用推進協議会
認定年月日	令和元年（2019年）8月2日
認定面積	31 ha

2. 県民協働による里山の整備・利用事業（一般）の実績及び計画（平成30年度以降）

単位：万円

活用実績・計画	令和元年	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計
里山整備利用地域活動推進事業 （最長3年間：補助率10/10以内）	62	44	52			158
里山資源利活用推進事業 （上限事業費150万円：補助率3/4以内）				25		183

3. 「開かれた里山」における活動の基本方針

(1) 里山整備利用地域における協議会の活動状況

項目	協議会開催	実施事業内容
令和元年	3回	樹名板設置、緩衝帯整備、枯損木等危険除去、作業安全講習会、案内用チラシ作成、印刷
令和2年	2回	緩衝帯等の整備（防草マット購入）支障木等除去・作業安全講習会
令和3年	3回	支障木除去、作業安全講習会、有害鳥獣対策（防草ネット購入）、安全看板の設置
令和4年	2回	ハウチワカエデの植樹（3本）刈払い機購入（2台）あずまやから展望地までの刈払い

(2) 里山整備利用地域の特長

湯田中温泉は、年間には、約119万人の観光客が来訪する湯田中・渋温泉郷の中心にあって、北側に隣接する区域の里山には、「一茶の散歩道」など里山を多角的に利用するための施設も有する区域である。近年、鳥獣被害の発生、立木の雪折れや倒木などの発生により森林の荒廃も進んでいる。

(3) 「開かれた里山」としての整備・利用の方針

ア より多くの県民等が広く親しめる「開かれた里山」づくりの考え方

湯田中地区の森林の有効活用を行うため、散歩道をはじめ森林全体の整備及び保全を通じ、当地を訪れる観光客並びに地域住民が森林に親しみ、リフレッシュまた、健康増進につなげる活動をする。

イ 「開かれた里山」における森林整備の方針

- 1.地域の里山資源を観光及び地域住民の触れ合いや健康増進の為の活用が進むような整備を行う。
- 2.手入れの必要な森林の整備を進めるとともに、有害鳥獣対策となる緩衝帯の整備や、観光施設等利用する方の安全を確保するための整備を行う。
- 3.より魅力ある里山とするために利用促進を図るためのPR活動や、地元の関係者の理解を進めるための説明会や講演会等を開催する。

ウ 「開かれた里山」の整備・利用に向けた里山整備利用推進協議会の活動

1.観光及び地域住民の触れ合い、健康増進のための活用を進める事業

- ・距離表示、消費カロリー表示などの案内看板設置、ビューポイントの案内看板設置、休憩ベンチの設置

2.手入れの必要な森林の整備及び有害鳥獣対策、観光施設等の利用者の安全確保

- ・間伐及び除伐等の森林整備、緩衝帯等の整備、枯損木、枝折れなどによる危険木の整理（観光施設周辺や林内施設周辺）・遊歩道の補修

3.より魅力のある里山とするためのPR活動及び関係者の理解を進めるための活動

- ・PRパンフレットの作成や利用促進につながる活動への支援・地元住民や観光施設利用者を対象とした説明会、講演会などの開催

(4) 「開かれた里山」の対象とする里山整備利用地域の面積及び位置

面積 31 ha 位置は別添森林計画図のとおり

4. 「開かれた里山」の整備・利用の全体計画

計画内容	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	計
「開かれた里山」における森林整備 計 (ha)						
(m)						
花木等の植栽 (ha)						
下刈り (ha)						
修景林間整備 (ha)						
竹林整備 (ha)						
① その他整備 () (ha)						
② 付帯施設等整備 () (m)						

令和5年度 県民協働による里山の整備・利用事業計画 (実績)

事業実施主体名: 湯田中地区里山整備推進協議会

事業の概要	活動内容及び事業計画 (実績)		経費内訳	
	内容及び事業名 (種別、箇所等、実施の期、回数、人数等)	年度	千円	千円
1 里山整備利用地域 推進事業 (一部)	<p>活動項目</p> <p>①里山整備利用計画策定 ②里山整備活動 ③森林環境教育 ④安全技術研修 ⑤防災・きのこ栽培 ⑥山菜・きのこ栽培 ⑦野生鳥獣対策 ⑧遊歩道整備 ⑨里山・古木等保存活動 ⑩観光利用</p>	年度	千円	千円
	<p>過去の実績 (補助金額)</p> <p>活動項目</p> <p>①里山整備・利用計画策定 ②里山整備活動 ③森林環境教育 ④安全技術研修 ⑤防災・きのこ栽培 ⑥山菜・きのこ栽培 ⑦野生鳥獣対策 ⑧遊歩道整備 ⑨里山・古木等保存活動 ⑩観光利用</p>	年度	千円	千円
2 里山整備利用地域 推進事業 (開かれた里山)	<p>内容及び事業名 (種別、箇所等、実施の期、回数、人数等)</p> <p>歩道付近の危険木伐採除去2本 (森林組合へ委託)</p> <p>刈払い機安全講習1日 (森林組合から講師派遣)</p>	年度	千円	千円
	<p>過去の実績 (補助金額)</p> <p>千円</p>	千円	千円	
3 里山整備利用 推進事業 (一部)	<p>購入品目</p> <p>千円</p>	千円	千円	
	<p>千円</p>	千円	千円	
4 里山整備利用 推進事業 (開かれた里山)	<p>購入品目</p> <p>千円</p>	千円	千円	
	<p>千円</p>	千円	千円	

【記載上の留意事項】
・活動内容及び事業計画欄は具体的な内容を簡潔に記載すること。
・経費内訳に關する資料を添付すること。